工事調査表－1　積算内訳書（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

積算内訳書

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事							
工種	単位	入札時				工事完成時		
		予定価格		当初入札額		最終契約額	最終実績額	
		金額(a)	備考	金額(A)	備考	金額(C)	金額(B)	備考
直接工事費		808,942		723,323			951,750	
共通仮設費		45,462		40,745			28,000	
純工事費		854,404		764,068			979,750	
現場管理費		386,105		346,040			238,000	
工事原価		1,240,509		1,110,108			1,217,750	
一般管理費等		289,491		259,892			150,000	
工事価格合計		1,530,000		1,370,000		1,370,000	1,367,750	
消費税		153,000		137,000		137,000	136,775	
工事費計		1,683,000		1,507,000		1,507,000	1,504,525	

工事調査表－2　工事費内訳書（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

工事費内訳書

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事											
工種	入札時						最終契約額	最終実績額			(b)/(a)	(b)/(a)が0.95～1.05を外れる場合その理由を記入
	予定価格			当初入札額								
	数量	単位	金額	数量	単価(a)	金額(A)	金額(C)	数量	単価(b)	金額(B)		
大平県有林　歩道補修	1	式	568,716	1	式	508,493		1	式	782,550	1.0	
伍和県有林　歩道補修	1	式	206,539	1	式	184,772		1	式	126,900	1.0	
阿智2次県行　歩道補修	1	式	33,687	1	式	30,058		1	式	42,300	1.0	
直接工事費			808,942			723,323				951,750		
共通仮設費			45,462			40,745				28,000		
共通仮設費計			45,462			40,745				28,000		
純工事費			854,404			764,068				979,750		
現場管理費			386,105			346,040				238,000		
工事原価			1,240,509			1,110,108				1,217,750		
一般管理費等			289,491		（法定福利費含む）	259,892				150,000		
					40,543							
工事価格計			1,530,000			1,370,000				1,367,750		
消費税			153,000			137,000				136,775		
工事費計			1,683,000			1,507,000				1,504,525		

工事調査表―3　手持ち資材一覧（主要資材）（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

手持ち資材一覧（主要資材）

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事											
品名	規格・型式	単位	使用工種等	0				工事完成時（実績）				備　考（市場単価を記入）
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法	
該当なし												

工事調査表ー4　資材購入先一覧（主要資材）（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

資材購入先一覧（主要資材）

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事												
工種種別	品名規格	単位	入札時					工事完成時（実績）					備　考 （市場単価を記入）
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名			
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係	
該当なし													

工事調査表－５　手持ち機械一覧（主要機械）（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出）

手持ち機械一覧（主要機械）

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事									
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時				工事完成時			備考
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名	
該当なし										

工事調査表ー6　従事者の確保計画（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内およびしゅん工届提出時に提出）

従事者の確保計画

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事								
工種	職種	入札時			工事完成時			(B)/(A)	(B)/(A)　＜1の場合 その理由を必ず記入 （＊下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます）
		単価 (A)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係等	単価 (B)	員数	下請け会社名 下請け会社との関係等		
歩道整備									
大平県有林	特殊作業員	23,800	20	自社	23,800	18.5	自社	1.0	
	普通作業員	18,500	8	自社	18,500	18.5	自社	1.0	
伍和県有林	特殊作業員	23,800	8	自社	23,800	3	自社	1.0	
	普通作業員	18,500	2	自社	18,500	3	自社	1.0	
阿智2次県行	特殊作業員	23,800	1	自社	23,800	1	自社	1.0	
	普通作業員	18,500	1	自社	18,500	1	自社	1.0	
	現場監督		8	自社		8	自社		
			48			53			

工事調査表－7　工種別従事者配置計画（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出　）

工種別従事者配置計画

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事														
工　種	種別	入札時						工事完成時						(B)/(A)	(B)/(A)　＜1の場合その理由を必ず記入（＊下請けへのしわ寄せと判断された場合は、工事成績が減点されます）
		配置予定人数					計(A)	配置予定人数					計(B)		
		世話役	普通作業員	特殊作業員	オペ			世話役	普通作業員	特殊作業員	オペ				
歩道整備	大平県有林	2	8	20			30	2	18.5	18.5			39	1.30	
	伍和県有林	2	2	8			12	2	3	3			8	0.67	笹の量が少なかった
	阿智2次県行	2	1	1			4	2	1	1			4	1.00	
	書類整理	2					2	2					2	1.00	
計		8	11	29			48	8	22.5	22.5			53	1.10	

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式1～2、工事調査表1～8）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査表－7 工種別従事者配置計画

1. 本様式には調査表－6の計画により確保する従事者の配置に関する計画を記載する。
2. 「配置予定人数」欄は、長野県が公表する職種のうち必要な職種について記載する。

添付書類

1. 本様式に記載した自社従事者の職種ごとの配置計画を添付する。

工事調査表－8　建設副産物の搬出処理（低入札価格調査通知日の翌日から2日以内及び工事完了後しゅん工届提出時に提出）

建設副産物の搬出処理

工事名	令和4年度　県営林造林事業　第2号工事										
建設副産物の名称	入札時					工事完成時					備考
	数量	収集運搬		受け入れ先（処分）		数量	収集運搬		受け入れ先（処分）		
	(m3・t)	委託先	委託金額（単価）	予定箇所	受入価格（単価）	(m3・t)	委託先	委託金額（単価）	受入箇所	受入価格（単価）	
該当なし											

工事調査様式ー2（黒字・赤字ともに記入、しゅん工届提出時に提出） 赤字の理由（赤字の場合）

最終実績額（B）（工事費計）←調査表1	¥1,504,525
最終契約額（C）（工事費計）←調査表1	¥1,507,000
落札率（A/a）←調査表1	89.54%
最終実績率（B/C）←調査表1	99.84%
合計額が、 B/C＞1．0 （赤字）の場合記入する	

赤字の理由	

各様式共通

1. 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して２日以内及び工事完了後しゅん工届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
2. 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう教示をした場合は、この限りでない。
3. 各様式に記載した内容を立証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
4. 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データ（工事調査様式１～２、工事調査表１～８）により協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

工事調査様式２ 赤字となった原因

1. 当該工事で赤字となった理由を、労務費、手持ち工事の状況、手持ち資材の状況、手持ち機械の状況等の面から記載する。
2. ２．直接工事費、共通仮設費、現場管理費又は一般管理費等の各費目別に、自社が入札した価格で施工可能な理由を具体的に記載するとともに、各理由ごとに、その根拠となるべき以下の様式の番号を付記する（以下の様式によっては自社が入札した価格で施工可能な理由が計数的に証明されない場合は、本様式又は添付書類において計数的説明を行うものとする。）